



Kamiya Junior High School

東京都北区立神谷中学校 10月号

学校便り

体罰スローガン:「トリプル A Aせらず Aわてず Aきらめず」

一貫校への準備着々と進む

校長 島津 睦雄

10月に入り、一学期末を迎えます。夏休み明けは残暑も少なく、秋の気配も感じられますが、寒暖の差が大きい日が続きました。9月6日（金）には、令和6年度開校する施設一体型小・中一貫校・義務教育学校の校名も決まりました。暫くは仮称「東京都北区立都の北（みやこのきた）学園」の校名で、これからも様々な開校に向けての準備をすることになります。さて、先日の稲刈りは絶好の日和のなか、行うことができました。田んぼをお借りしている埼玉県南部の見沼たんぼは、このたび、多年にわたり見沼田圃の保全、普及活動に取り組んできた市民団体等で構成する「未来遺産・見沼たんぼプロジェクト推進委員会」の活動【首都圏の大規模緑地・見沼たんぼを100年後の子ども達に残す】が評価され、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟が主催する『プロジェクト未来遺産2014』に登録されました。また、関東地区でも早場米の収穫地域であり、8月下旬に収穫が始まり、米種はコシヒカリ、通常よりも1ヶ月ほど早く収穫されるようです。農業体験学習は、小中学校の食農委員会の児童・生徒を中心に、稲刈の選別、発芽、苗づくりから始まり、全児童・生徒が共に汗を流した田植え、刈取りと進んできました。そして、小5と中1で脱穀、籾摺り体験を行います。12月には「米の収穫祭」で、年間の農作業が終わります。「体験学習」は児童・生徒の関わり、相互の助け合い学習であり、地域の子どもを小・中学校で共に育てる意義からも、大切にしたいサブファミリー行事であり、都の北学園に継承していく取り組みであります。

夏休み明けには、北区や東京都の学力調査結果等を踏まえた「授業改善推進プラン」を作成しました。本年度は9月上旬に土曜日授業日になったため、毎年行っている保護者説明会を開催することができませんでした。本校の目指す学力観は「基礎基本の定着を図りながら、確かな学力を身につける生徒」であります。この数年間で様々な学習への取り組みが浸透してきたように思えます。生徒全体の学力傾向は右肩上がりであり、今後も全教員が普段から生徒の実態に即した指導に努めることが必要であると言えます。学力向上への手段は、生徒の主体的な学習スタイルがあってこそ始まるものであり、「自学・自習の習慣化や態度を身に付けさせること」が極めて大切であるとは調査結果からも明らかになっています。また、学校ごとの家庭学習支援事業「スクラムサポート事業」は、生徒の取組む姿勢が確実な学習の定着になり、定期考査の結果からも点数の向上が見られます。日常的な家庭学習の習慣化を基盤に、宿題や提出物をきちんと出せる指導を重ねていますので、保護者の皆様のご支援とご協力を重ねてお願いいたします。

さて、9月27日（金）に板橋区新河岸陸上競技場において、「北区連合体育大会」が開催されました。晴天に恵まれベストコディションの中、生徒一人一人がベストを尽くし、参加校16校中男子5位、女子5位 総合4位という素晴らしい結果を残すことができました。全校生徒が150名にも満たない学校で、個人種目で多くの生徒が入賞することが、できた結果です。ただ、本番では実力を発揮できず、悔しい思いをした生徒もいましたが、出場生徒が一体感をなして、応援に取り組んだことが一段階上の結果につながったと言えます。夏休み期間中から練習に取り組んだ全選手諸君の頑張りに感謝するとともに、体育科の先生方を中心に朝練習・放課後練習に関わって頂いた先生方に感謝いたします。

【大切なお知らせ①】

年度途中ではありますが、働き方改革の一貫として「留守番機能付き電話機」が本校も設置されました。すでに区内の多くの中学校で運用が始まっておりますが、本校も勤務時間帯（午前8時15分～午後4時45分）以外は、留守番電話対応を開始することにしました。運用の仕方については、他校の運用実績を参考に、よりよい運用に努めていきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【大切なお知らせ②】

本校では夏休み前から、来校者・保護者の一足制の試行を開始しております。そこで、玄関・生徒昇降口にブラシ付きマット等を設置し、土、泥などの校舎内への持ち込み対策を取っております。そこで、下記のように生徒の一足制試行実施を開始します。

生徒の一足制試行（開始）

1、一足制の試行目的

仮称・東京都北区立都の北学園では、校地や校舎の有効活用と児童・生徒の登下校時の混雑解消のために、昇降口・下駄箱の設置がありません。また、非常災害時の速やかで安全な避難行動ができる利点があり、一足制が導入されます。そこで、現在、来校者・保護者の一足制を実施しておりますが、生徒・教職員にも一足制を拡大して、一足制に伴うマナーや気遣いなどを浸透させ、スムーズな一足制の導入につなげていきたいと考えております。

2、生徒の一足制マナー

- ①登校時や昼休みなど、昇降口のマットで、必ず土汚れ等を落とす。
- ②雨天時・校庭がぬかるんでいるときは、必ず体育館履き（上履き）に履き替える。
- ③トイレを使用する際は、トイレ用サンダルに履き替える。（サンダルは揃える）
- ④生徒一人ひとりが昇降口・教室内を汚さないようにする。
- ⑤体育館の使用時は、体育館履き（上履き）に履き替える。（朝礼・集会・授業）

3、一足制の試行時期

令和元年10月15日から全体一足制試行を実施します。なお、11月末に試行における課題点などを検証し、12月から完全実施を始めます。

今後の主な予定

10月1日（火）都民の日	11日（金）終業式
2日（水）学校ファミリーの日②	進路説明会（3年）
4日（金）・5日（土）英語検定	15日（火）二学期始業式
7日（月）生徒会役員選挙	18日（金）漢字検定
海外派遣団結団式	23日（水）文化発表会リハーサル
9日（水）脱穀（小5・中1）	26日（土）文化発表会
	学校評議員会

※夏休み明けコンテストの結果については、学年便りの掲載に代えさせていただきます。